

講演 「日本を取り戻す教育再生の課題」

明星大学教授 高橋史朗 先生



安倍内閣が取り組む重要課題として「教育再生」がある。今後しっかりした教育の立て直しを図っていく必要にせまられている。

教育再生実行会議の第四次提言では、「一人一人の個性の伸長を図りつつ、一定の専門的な知識等を習得させるとともに、社会の発展に寄与する志や責任感を養うことが求められている。」としている。

今年度は、占領教育史を研究している講師が、その最新成果も含めて「日本を取り戻す教育再生の課題」について講演する。

【プロフィール】

昭和 25 年兵庫県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科教育学専攻修士課程修了後、スタンフォード大学フーバー研究所で米国の教育施策を研究。

現在、明星大学教授、玉川大学大学院講師、国家基本問題研究所理事。

男女共同参画会議議員（内閣府）、一般財団法人親学推進協会会長。

2004 年 12 月に上田清司埼玉県知事に招聘され、埼玉県教育委員会の委員に任命された。

（埼玉県教育委員長 2007 年 10 月 26 日～2008 年 12 月 26 日）

【主な著書】

『親が育てば子供は育つ』、『親学のすすめ』、『悩める子どもをどう救うのか』、『「学校崩壊」10の克服法』、『家庭教育の再生 今なぜ「親学」「親守詩」か。』、『脳科学から見た日本の伝統的子育て』など多数。